

- 1 日 時；平成26年7月3日 4限
- 2 単元名；「大きな数の大小」 小学3年(男子2人)
「折れ線グラフの書き方」 小学4年(女子2人)
- 3 本時の評価規準
- ・(3年) 万の位までの数について大小比較ができ、数直線上の表したり、数直線上の数をよんだりすることができる。
 - ・(4年) 省略の印を使って、変わりかたの様子をよくわかる折れ線グラフに工夫して表わすことができる
- 4 UDの視点
- ・焦点化(シンプル) めあてや手順を提示して、めあてやポイントを明確にする。
 - ・視覚化(ビジュアル) 問題文や図などを掲示し、問題を視覚的にとらえるようにする。
 - ・共有化(シェア) 異なる考えを発表し、共有させる。
- 5 本時の展開
- (準備物) (3年生) 拡大した数直線 (4年生) 拡大したグラフ、グラフ用紙

第3学年		わ た り	第4学年	
・留意点 ☆個への配慮 ◇評価 ★UDの視点	児童の学習活動		児童の学習活動	・留意点 ☆個への配慮 ◇評価 ★UDの視点
<ul style="list-style-type: none"> ・何の位の数の大きさをくらべるとよいかを考えさせる。 ★どちらが多いか考え、黒板に書き、お互いに説明し合う。(シェア) ◇万の位までの数の大小比較の仕方を考えることができる。 ★数直線を掲示する。(ビジュアル) ・数直線の小さい1目盛りが、どれだけの大きさか考えさせ、理解させる。 ◇万の位までの数について、数直線上に表すことを考えることができる。 ・本時のまとめをさせる。 ・上の位から比較させる。 ★答えがただしいわけをノートに書かせ、お互いに発表しあう。(シェア) ◇十万の位までの数の大小を比べ、不等号を使って 	<ul style="list-style-type: none"> ・計算ドリル35と算数の力37の答え合わせをする。 ・P.67の問題場面を把握する。 ・どちらの競技の入場者数が多いかを考え、説明し合う。 ・入場者数を数直線に表す。 ・本時のまとめをする ・②を大小の不等号を使って比べる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・P.66のはるなさんの体温を、折れ線グラフに表す。 ・書いた折れ線グラフを見て、体温がどのように変わったか話し合う。 ・本時の課題を確認する。 ・省略印の意味を理解する。 ・P.67のイの問題を、省略印を使った折れ線グラフを書く。 ・アとイの完成したグラフを見比べて気付くことを話し合う。 ・本時のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★はるなさんの体温の変化を表す表を掲示する。(ビジュアル) ・変化の様子がよくわからない1目盛りが1度のグラフ用紙を用意する。 ・目盛りをシールで貼り、線でつなげさせる。 ★書いた折れ線グラフを見て、体温がどのように変わったのか話し合わせる。(シェア) ・本時の課題を確認させる。 ・省略印の意味を理解させる。 ★見比べて気付くことを話し合わせる。(シェア) ・本時のまとめをさせる

表すことができる。

・ 1目盛りがどれだけのなか、確認させる。

・ 数直線上の数を読む練習をする。

・ P. 67の③の問題を、**2**イと同様に、省略印を使ってグラフに表す。

◇省略印の使いかたとそのよさがわかり、工夫して折れ線グラフがかける。

・ 身の回りで使われている折れ線グラフを見つける。

◇日常生活で使われている折れ線グラフに関心をもって、取り組もうとしている。



